

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
保健医療福祉行政論演習	4年次 前期	必修	演習	1単位（30時間）	原澤由美子 ※
授 業 概 要					
公衆衛生看護学方法論VIで学んだ知識と技術を用いて実習地域の既存資料から地域診断を行い、公衆衛生看護学臨地実習Ⅰの準備をする。					
到 達 目 標					
1. 地域診断を行うために必要な情報を判別する。 2. 既存資料を用い必要な情報を収集する。 3. 収集した情報を分析する。 4. 分析したことを統合し健康課題の要因や成り行き(二次的問題)をアセスメントする。 5. 不足している情報を見出し、公衆衛生看護学臨地実習Ⅰで行う情報収集の内容と方法を記述する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	1. オリエンテーション 1) 保健医療福祉行政論演習の進め方 2) 演習と公衆衛生看護学臨地実習Ⅰとの関連 2. 健康課題についての国の現状分析 3. 健康課題についての実習地域の情報収集と分析 4. アセスメント 5. 資料の作成と発表準備 6. 発表と意見交換 7. 資料の修正と公衆衛生看護学臨地実習Ⅰで行う情報収集の準備				原澤由美子 ※ 佐藤美恵子 ※ 駒形恵理子 ※ 篠田 浩子 ※ 池田 由貴 ※
学 習 方 法					
事前学習（演習の前にわが国の保健統計を理解していること） 演習					
評 価 方 法					
提出物、演習評価表					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
[教科書] 公衆衛生看護学.jp 荒賀直子 インターメディカル 厚生指針 国民衛生の動向 (財)厚生統計協会 公衆衛生がみえる 医療情報科学研究所 メディックメディア [参考書] 標準保健師講座 別巻1 保健医療福祉行政論 藤内修二編 医学書院					